

教育行政報告

教育長 蜂屋 寿雄

▽介護保険

●介護サービスに要した保険給付費は、在宅サービスで、一億百三十七万円、特定入所者介護サービス等で、二千三十二万円、施設サービスで、一億七千九百二十二万円、高額介護サービスで七百二十四万円等、合計いたしましたして三億八千五百円となりました。

▽環境関係

平成二十六年度「ゴミ・し尿」の収集実績は、ゴミが七百四十四トン。内訳としては、可燃ゴミ六百六十三トン・不燃ゴミ等が八十一トン、し尿は六百七十九キロリットルと報告を受けております。

▽保健・医療関係

●特定健診及びがん検診は、六月九日から六月十二日までの四日間にわたり六十五歳以上の国民健康保険被保険者及び七十五歳以上の後期高齢者医療制度加入者の方々を対象に特定健診及びがん検診を実施いたしました。今後三十歳以上の方々を対象に、七月と十一月にも健診を予定しています。

また、本年新たに、特定健診等の受診率の向上を目的として、満四十歳、五十歳、六十歳、七十歳の方を対象に特定健診の自己負担の助成事業を開始します。

▽産業建設関係

《農業振興関係》

●田植え作業は五月十一日頃から始まり、五月末には殆どの農家で田植え作業を終えたところでありませう。

●石狩農業改良普及センター石狩北部支

所発表の六月一日の生育状況では、五月の平均気温が平年より高めに推移し、日照時間も平年より多いため、水稲で四日早く、小麦が九日早く、大豆も八日早くと発表されており、順調に推移しております。

●グリーンツーリズム関係では、五月二十八日に札幌市内の中学二年生三十二名を、八農家で早速受け入れていただきまして、今年度はファームステイを中心として十六校程度の受け入れを予定しております。

●環境保全型農業直接支払交付金につきましては、有機農業の取り組み、堆肥の施用及びカバークロップ、水稲のフェロモントラップについて現在希望の取りまとめを進めているところであり、村としても支援につきまして対応していきたいと考えております。

《委託業務関係》

●公共用地の緑地及び樹木管理等が七件、施設の清掃及び維持管理等が九件、村道維持等業務、村営バス運行業務など、合わせて二十八件を発注しました。

《工事関係》

●舗装道路の段差解消と区画線補修のため、村道維持工事を発注しており、本年度予定しております道路舗装工事を含め他の工事も順次発注してまいります。

《営繕土地改良事業関係》

●経営体育成基盤整備事業の五地区で事業が施工されます。

▽学校教育関係

●四月六日、小・中学校で入学式が行われ、小学校は新一年生二十名が入学。全児童数は、前年より十一名減の百四十四名となっております。中学校は新一年生二十八名が入学。全生徒数は、前年より一名減の八十二名となっております。

今年度から、少子化・定住対策の一環として、小・中学校に入学する児童生徒の保護者に入学祝金を贈呈することとし、入学式終了後、村長から保護者に（小学校二万円、中学校三万円）祝金を贈呈しました。

●中学校では、学年ごとに体験学習や宿泊学習が実施されました。

一年生は五月二十一日、道立砂川少年自然の家を中心に、自然体験や野外炊事などの活動を実施。二年生は五月十四、十五日の一泊二日の日程で、札幌市の歴史、文化、産業などを自主的に学び、また、六班に分かれて洋菓子屋さんや病院、公共施設などの職業体験を実施しました。

三年生は四月二十三日から二十五日の二泊三日の日程で修学旅行を実施し、今年度は京都、大阪、奈良方面で歴史や文化遺産の見学、また今年初めて大阪の通天閣前で行った「商人・あきんど体験」では、村のゆるキャラ「おこめちゃん」も同行し新篠津村のPRを行ってきました。

●四月九日、高等養護学校で入学式が行

われ、産業科八名、木工科八名、クリーニング科八名、家庭科八名、生活家庭科十七名、生活園芸科九名、生活技術科八名、計六十六名が入学しました。

●SAT事業についても五月から、北翔大学の協力を得て、小学校に六名の臨時講師を配置しました。

●平成二十三年度から、小学校に開設した、通称「ことばの教室」は、通室を希望される方の面談も終え、通室を希望された全ての児童と保育所の年長組等の九名に、通室の許可を出しております。

▽社会教育関係

●四月二十二日、高齢者を対象にしたふれあい学園開講式と第一回目の学習講座が実施されました。今年度は年間七回の講座を計画しています。

●運動公園は例年どおり五月一日にオープンしました。第二サッカー場も五月十五日からオープンし、例年並に村内外からの利用をいただいております。

●六月八日から十一日の三泊四日の日程で通学学習を実施しました。

小学校四年生から六年生が対象で、今年度は二十一名が参加。地域の方々の協力をいただきながら、食事準備や花壇作りのほか、親元を離れて共同生活の楽しさや普段経験できない様々な事を体験を通して規則正しい生活習慣を身に付けていただきたいと思います。